

栗小だより

令和3年1月7日

教育目標

○考える ○助け合う ○やりぬく

電話 0256-93-2446 F A X 0256-93-1701

Mail aouzu-e@tsubame-city.ed.jp

Homepage <http://www.tsubame-city-ed.jp/aouzu>

大人になるための努力を⑨ 「未来を考えられる人」になる

校長 有本 千晴

令和3年を迎えました。旧年中は、多くの機会に御指導、御鞭撻を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。今年も、児童の健やかな成長のため、皆様から本校の教育活動に御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

1年前の学校だよりには、昨年で開催される予定だった東京オリンピック・パラリンピックについて書きました。私は、まさか延期されることになるとは全く予想していなかったのです。しかし、昨年は新型コロナウイルスの問題で、多くのことが想定外の対応を求められました。誰もが、先を見通せない不安感を抱え、「何とかしたい」と思いながら必死に日々の健康と生活を守ろうと頑張りました。その努力により、私たちは全員がそろって3学期を始めることができました。

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、学校教育に大きな変化がもたらされます。そのひとつが、

「GIGA スクール構想」です。GIGA スクール構想とは、子ども達への1人1台端末と高速で大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、特別な支援を必要とする子どもを含め、多彩な子ども達の資質・能力が一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現する計画のことです。このことに関する主な内容は、毎月実施している「家庭学習強調週間」のお知らせの裏面に10月から掲載し、2月まで継続する予定ですので、御覧くださいませようお願いします。

本校でも、昨年10月に校舎内でWi-fiの環境整備工事が本格的に始まりました。12月末には、GIGA スクール構想による授業の新しい進め方について、職員研修を行いました。児童生徒に1人1台の端末を用意し、高速で大容量の通信ネットワークを一体的に整備したから、これまでの授業や教科書などが全てすぐ変わるわけではありません。しかし、発達段階を踏まえながら、どの教科でも誰もが1人1台の端末を活用して、調べ学習や発表の準備をしたり、宿題や課題を提出したりすることなどをできるようにすることが求められています。

それでも、どれほど大きく生活が変わっても、完全に未来を予想できるわけではありません。未来を考え、実現できるのは、人間だけだと思います。私たちは、同じ過ちを繰り返さないために過去の歴史から学び、日々変化する状況を現在進行形で把握し、理解しながら、「これが最善だろう」「これで多くの人々が納得するだろう」という「最善解」「納得解」を一生懸命に考える瞬間の積み重ねが、未来を決めます。今年も、新型コロナウイルスのワクチン接種が日本でも始まるでしょう。それが明るい未来をもたらす、安心して暮らせると思うから、実施されるのです。しかし、「本当に大丈夫なのか」という心配もあります。たくさんの情報が手に入っても、それをどのように考え、行動するかは、私たちの経験や知識、理解、選択によります。

新年には、「新年の抱負」を考え、「よい1年にしたい」という気持ちで頑張ろうと、多くの人々が決意を新たにします。児童一人一人が、「最適解」「納得解」を一生懸命に考え、行動できるように、今年も学力向上や体力強化などの学校課題に取り組むとともに、「まだやれることはないか」と不断に考え、精一杯支え抜きたいと思えます。

第2学期学校評価について

12月に実施した第2学期学校評価について、御多用にもかかわらず御協力いただき、誠にありがとうございました。結果を皆様に御報告いたします。

3学期も、保護者や地域の皆様と連携しながら、「学力向上」「体力強化」のため、一人一人の子ども心に寄り添った取組を進めます。お気付きのことがございましたら、学校にお知らせください。

1 児童の評価

※下線の数字は第1学期よりも向上したものの、△は下降したものです。
1：とても思う 2：思う 3：あまり思わない 4：思わない

No.	設 問	1	2	3	4
1	学校は楽しい。	△62.1	<u>34.0</u>	△3.9	0
2	学級会や係の仕事などを協力して取り組むことができた。	△67.2	<u>27.2</u>	△5.8	0
3	話す人を見て、終わりまでしっかり聞くことができた。	△66.0	<u>31.1</u>	<u>2.9</u>	0
4	思った（考えた）ことをはっきり話したり発表したりできた。	△52.4	△34.0	△12.6	1.0
5	勉強（授業）分かる。	<u>78.6</u>	△18.4	△2.9	0
6	勉強（授業）が分かるまで頑張ることができた。	△73.8	<u>24.3</u>	<u>1.9</u>	0
7	自分の目標を決めて、最後まで粘り強く取り組もうとした。	△70.9	<u>23.3</u>	<u>5.8</u>	0
8	運動や体を動かす遊びが好きである。	<u>77.6</u>	△14.6	△6.8	△1.0
9	学年に合った時間までに寝ている。（低：9時 中：9時30分 高：10時）	△45.6	<u>34.0</u>	<u>15.5</u>	△4.9
10	友だちを「さん」付けて呼んでいる。	△57.3	△30.1	△12.6	0
11	他の人が困っていたら助ける（他の人のために行動する）。	△65.0	<u>28.2</u>	△5.8	<u>1.0</u>
12	誰とでも仲良く勉強や活動をすることができた。	△75.7	<u>23.3</u>	<u>1.0</u>	0
13	相手の立場や気持ちを考えて接した。	△66.0	<u>32.0</u>	<u>1.0</u>	1.0
14	先生や運営委員に進んで挨拶することができた。	△55.3	<u>40.8</u>	△3.9	0
15	学校に来たお客様に進んで挨拶することができた。	△73.8	<u>23.3</u>	<u>1.9</u>	1.0
16	名前を呼ばれたら、大きな声で返事をすることができた。	△65.0	△28.2	△5.8	△1.0
17	3分前行動を守ることができた。	△53.4	<u>36.9</u>	△9.7	0
18	清掃の時間は、口を閉じて掃除をした。	△69.9	<u>19.4</u>	△8.7	△2.0
19	学校のきまりや学級の約束を守り、注意されたら行動を直した。	△69.9	<u>25.2</u>	△4.9	0
20	学校のお客様や先生に、正しい言葉遣いで礼儀正しく行動した。	<u>83.5</u>	△15.5	0	△1.0
21	田植えや野菜作り、植物栽培などの農業体験は楽しい。	△76.7	<u>20.4</u>	1.0	△1.9
22	先生は、よく話を聞いてくれる。	95.1	4.9	0	0

2 保護者の評価

※下線の数字は第1学期よりも向上したものです。
評価基準 A：80%以上 B：70%以上～80%未満 C：70%未満

		設 問	2年度 1学期	2年度 2学期	評価
学力 向上	1	<u>お子様は、友達と一緒に学習することが楽しいと感じている。</u>	94%	<u>98%</u>	A
	2	お子様は、家庭学習の習慣が身に付いている。	81%	79%	B
	3	<u>お子様は、学校での授業が「わかる」と感じている。</u>	89%	<u>92%</u>	A
豊 かな 心	4	<u>お子様は、楽しく学校生活を送っている。</u>	98%	<u>100%</u>	A
	5	<u>お子様には、思いやりの気持ちが育っている。</u>	91%	<u>92%</u>	A
健 康	6	お子様は、「おはようございます」「おやすみなさい」「いただきます」「ごちそうさま」「行って来ます」「ただいま」などのあいさつを大きな声でしている。	84%	82%	A
	7	お子様は、食べ物の好き嫌いをなくそうとしている。	63%	60%	C
	8	お子様は、早寝・早起きの習慣が身に付いている。	74%	<u>75%</u>	B

	9	お子様は、運動したり体を使って遊んだりすることが好きである。	90%	88%	A
学校全体	12	教育活動や学習の取組などの学校の様子が、各種たよりや学校教育説明会などを通して伝わっている。	88%	93%	A
	13	家庭からの連絡、相談等に対して、職員はていねいに対応している。	93%	96%	A
	14	総合的に見て、お子様が通っている栗生津小学校の教育に満足している。	93%	93%	A
	15	お子様は、進んであいさつをしている。	75%	79%	B
燕市8つのチャレンジより	16	お子様は、名前を呼ばれたら、はっきり返事をしている。	83%	84%	A
	17	お子様は、自分や友達の家に入るとき、玄関でくつをきちんとそろえている。	58%	66%	C
	18	お子様は、規則正しい時間に食事をきちんととっている。	94%	92%	A
	19	お子様は、家族の一員として、進んで家の仕事を手伝っている。	67%	61%	C
	20	お子様は、注意をされたら素直に聞き入れている。	66%	70%	B
	21	お子様は、あきらめずにねばり強くとりくむことができる。	68%	77%	B
	22	お子様は、お年寄りや目上の人に対して、正しい言葉遣いで礼儀正しく接している。	71%	70%	B
家庭で	23	お子様が家庭学習をしたかどうか、確かめている。	78%	73%	B
	24	お子様に、場面に応じた言葉づかいができるように教えている。	85%	84%	B
	25	交通事故や水の事故、不審者等から身を守ることについて話している。	83%	86%	A
	26	お子様とインターネットや携帯電話の使い方について、話し合っている。	76%	80%	A

3 分析と改善の手立て

(1) 分析

- ① 1学期よりも「とても思う」と答えた児童の割合が減りました。「思う」の割合が増えているため、合計すると肯定的評価が増えた項目もあります。これは、段階的再開も含めて約2ヶ月半だった1学期に比べ、4ヶ月あった2学期の学習や学校生活を、児童が客観的な視点で振り返り、できたこととできなかったことを判断したためと考えております。
- ② 「保護者の評価」で、特に12, 17, 21, 26の評価が向上しました。特に、あいさつ、玄関での靴を揃えること、注意を素直に聞き入れること、粘り強く取り組む姿勢、メディアの適切な利用に関する話し合いなど、多くのことについて、数値が伸びております。いずれも、日々の地道な声かけや御指導により、身に付くことばかりです。皆様の御家庭での御協力と御支援に、心より御礼申し上げます。

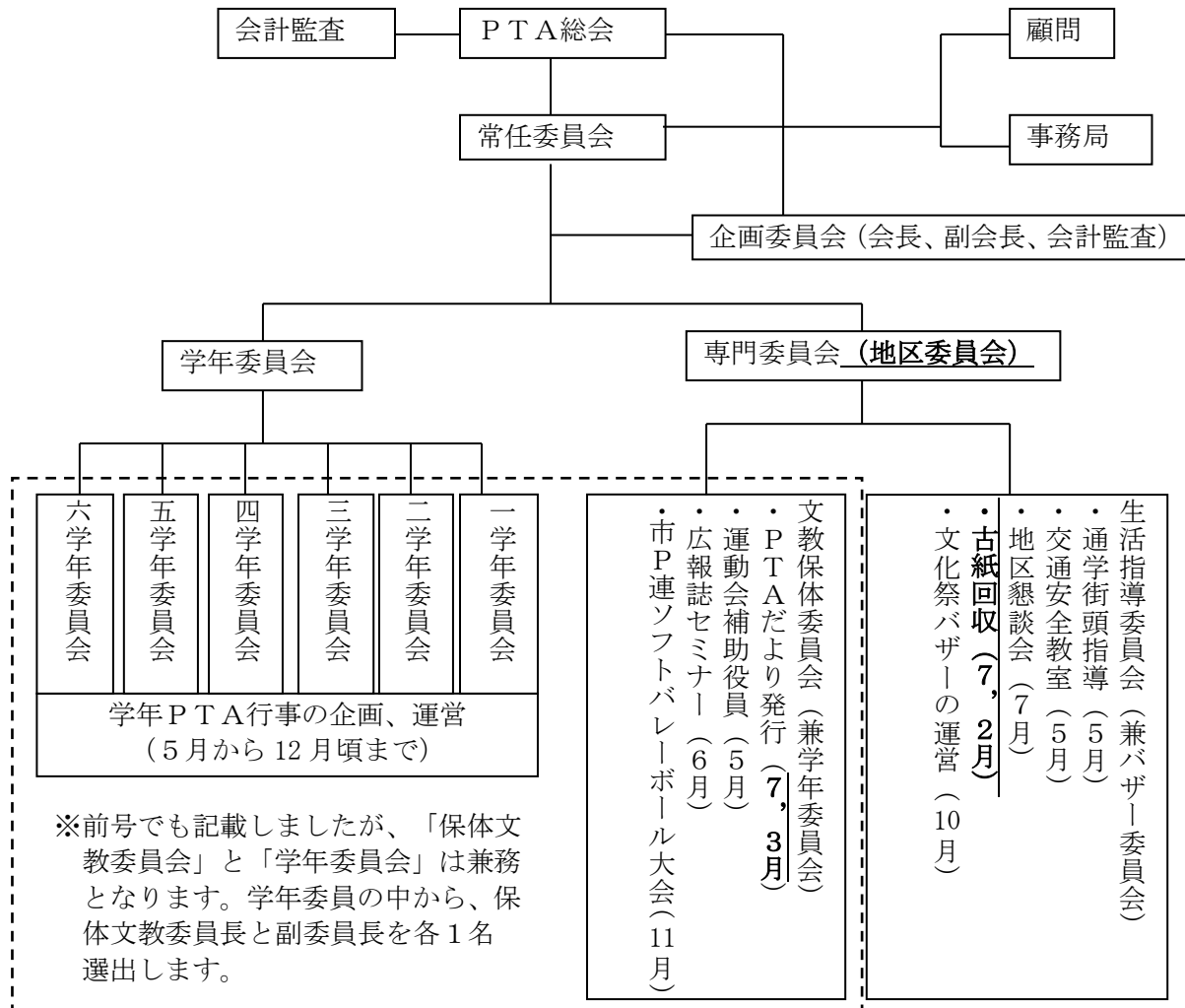
(2) 改善の手立て

- ① 読解力(テキストを理解し、利用し、評価し、熟考し、これに取り組むこと)と表現力(十分な根拠をもって思慮深く判断し、話したり書いたりすること)の向上のため、個別指導を重点的に行います。
- ② 全校漢字・計算テストや単元テスト等の結果から、正答率の低い問題を必ず授業ですぐに復習し、自力で解決できるよう、引き続き個別指導を重点的に行います。
- ③ 「学年×10分間以上」の家庭学習の達成率向上のため、メディアの適切な使用との相関を明らかにして個別指導を重点的に行います。御家庭でも、御指導をお願いします。
- ④ 自分の「挨拶」「返事」「言葉遣い」(「さん」付けで呼ぶ)ことを含む)などを相手がどのように受け取るかを、客観的に考える機会を設けます。声の大きさや態度、表情などから、相手への敬意や丁寧に接している気持ちが伝わることを理解して、自分から「挨拶」「返事」「丁寧な言葉遣い」ができるように、その場でしっかり指導します。
- ⑤ 起床・就寝時刻やメディア(インターネット、SNSなど)の適切な利用について、12月に調査したメディアの所有状況を踏まえ、2月の学級懇談会で「ファミリープランの改善」を話題にしたいと考えております。就寝時刻が遅い児童には、1月の第3回「元気アップ週間」や2月の教育相談などの機会に、家庭での時間の使い方やメディアの適切な利用を個別指導します。

PTA会則改正及び組織再編等について③

1 P T A会則

前号に引き続き、P T A会則改正(案)について説明します。次の図は、新しい会則による組織の役割と活動です。



2 役員選考内規 (新設)

この内規は、これまで慣例となっていた役員を選考過程を整理するとともに、P T A会則(改正案)第2章第5条(「役員とその選出」)に規定する、会長、副会長、会計監査(以下「三役」という。)、地区委員の選出について必要な事項を明記したものです。

(1) 三役の選出

- ① 次年度のP T A会員(次年度から会員となる者を含む)の中から、P T Aの目的を十分に理解し、その達成と運営を担当するに相応しい人物を選考する。
- ② 選考の手順を次のとおりとする。ただし、毎年度の状況に応じて選考委員が協議し、臨機に対応することもある。
 - ア 10月の企画委員会(兼選考委員会)で、次年度の役員選考方針等を協議する。
 - イ その年度の副会長の中から、次年度の役員を11月の企画委員会(兼選考委員会)で協議により選出する。
 - 会長(候補者) 1名
 - 会計監査(候補者) 2名

ウ 副会長候補者は、次の手順で選考する。

○ 10月の就学時健診で、事務局が入学予定児童保護者に、PTAの組織、役員等について説明する。

○ 1月の新入学児童保護者説明会で、入学予定児童保護者の協議により、副会長候補者を選出し、担当年度を決定する。

(2) 専門委員（文教保体委員）の選出

① 専門委員（文教保体委員）は、11月の学年懇談会で協議し、決定する。

② 専門委員（文教保体委員）は、学年委員（各学年1名）を兼任する。

③ 委員長、副委員長は、委員の中から互選し、第2回常任委員会で仮承認を得る。

④ 委員長、副委員長は、次年度のPTA総会で承認される。

(3) 地区委員の選出

① 会長は、1月中にその年度の地区委員に次年度の地区委員の選出を依頼する。

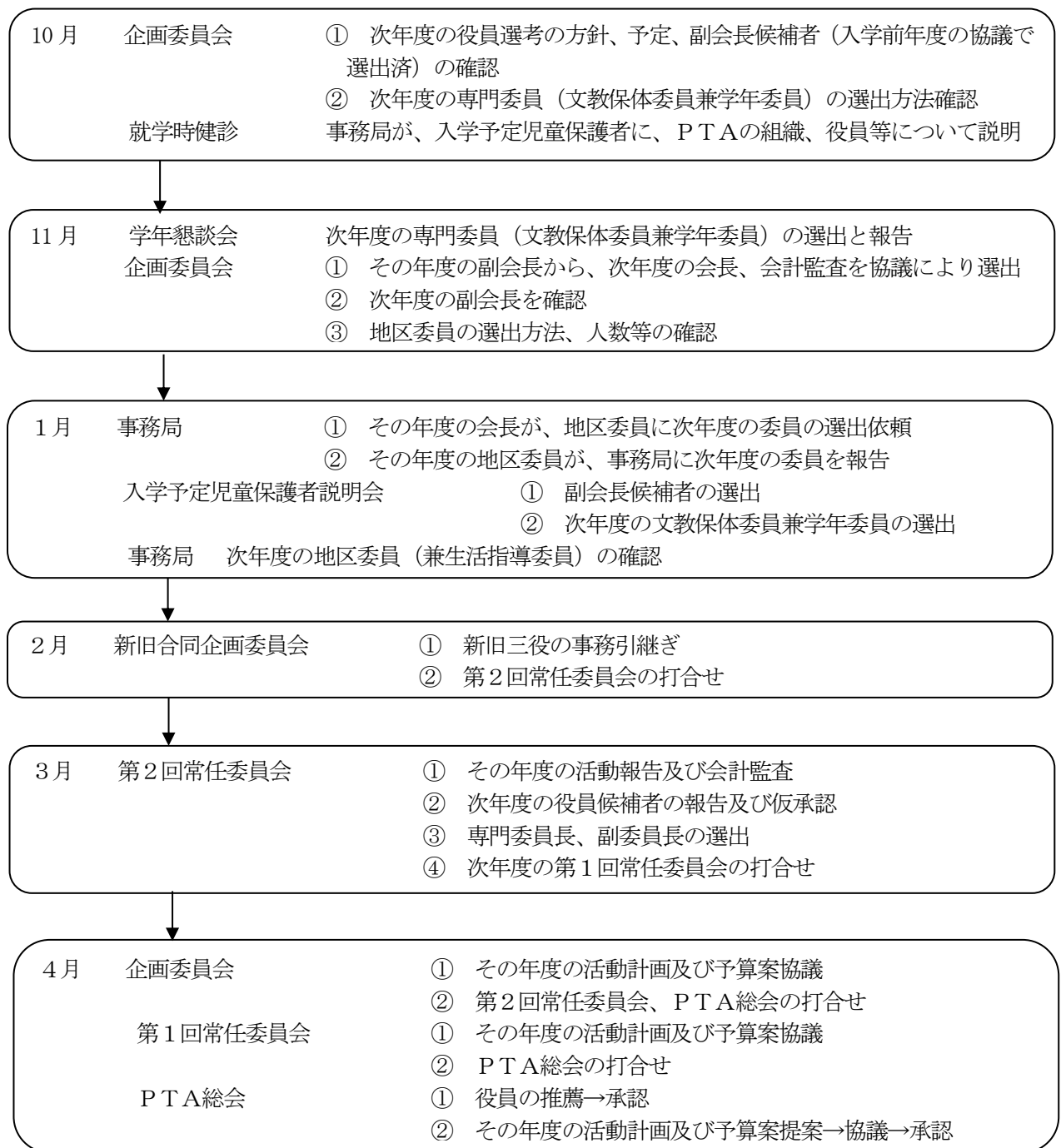
② その年度の地区委員は、1月中に次年度の各地区の選出結果を事務局に報告する。

③ 地区委員は、生活指導委員を兼任する。

④ 委員長、副委員長は、委員の中から互選し、第2回常任委員会で仮承認を得る。

⑤ 委員長、副委員長は、次年度のPTA総会で承認される。

(4) 選考スケジュール：毎年度10月～4月に、次の手順で選考されます。



主な学校行事（予定）

※予定は変更されることがあります。

月	日	曜	学校行事等	月	日	曜	学校行事等
1	7	木	第3学期始業式	2	1	金	全校計算テスト
	12	火	校内書き初め大会		1	月	心の健康ミニアンケート
			1年生ジュニア長善館		2	火	教育相談（～2/15）
	4～6年生発育測定	1年生ジュニア長善館					
	13	水	5, 6年生委員会		3	水	5, 6年生委員会
			1～3年生発育測定		4	木	全校集会
	18	月	第8回家庭学習強調週間（～1/24）		9	火	家庭学習強調週間（～2/15）
			第3回元気アップ週間（～1/24）				1年生ジュニア長善館
	19	火	1年生ジュニア長善館		12	金	学習参観日
	20	水	6限の日				学年懇談会
	21	木	全校集会（給食委員会）		16	火	1年生ジュニア長善館
	22	金	新入生入学説明会		19	金	地域児童会
	26	火	1年生ジュニア長善館		26	金	全校漢字テスト
27	水	6限の日	6年生を送る会				